

## II 鳥取県の施策の満足度と今後の優先度について

問4 鳥取県の施策等について、政策分野別のあなたの満足度をお聞きますので、それぞれ5段階で評価をお願いします。(1～5のいずれかの数字に○をしてください。)

問 4-1 「豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる」取組の満足度

～豊かな自然環境の保存や観光資源を活用した誘客の取組の満足度がトップ～

「豊かな自然環境でのびのび鳥取らしく生きる」取組の満足度(満足・やや満足の計)は、「県内の豊かな自然や環境を保存し活用する取組」が 33.8%と最も高く、次いで「観光資源を活用した観光誘客の取組」が 33.6%、「鳥取県周辺地域と連携した観光誘客の推進」が 26.6%、「外国人観光客が訪れやすい観光地づくり」が 25.6%と続いている。

平成 28 年度-令和元年度を比較してみると、満足度は全ての年度で、「観光資源を活用した観光誘客の取組」「県内の豊かな自然や環境を保存し活用する取組」が3割台で推移している。また、「外国人観光客が訪れやすい観光地づくり」「鳥取県周辺地域と連携した観光誘客の推進」は 29 年度以降、年々増加している。

一方、「次世代エネルギーの推進」「様々な媒体を活用した県民へのわかりやすい広報、県外に向けた戦略的イメージ発信等情報発信の取組」は4ヶ年を通じて減少している。

図9 「豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる」取組の満足度(n=1,500)

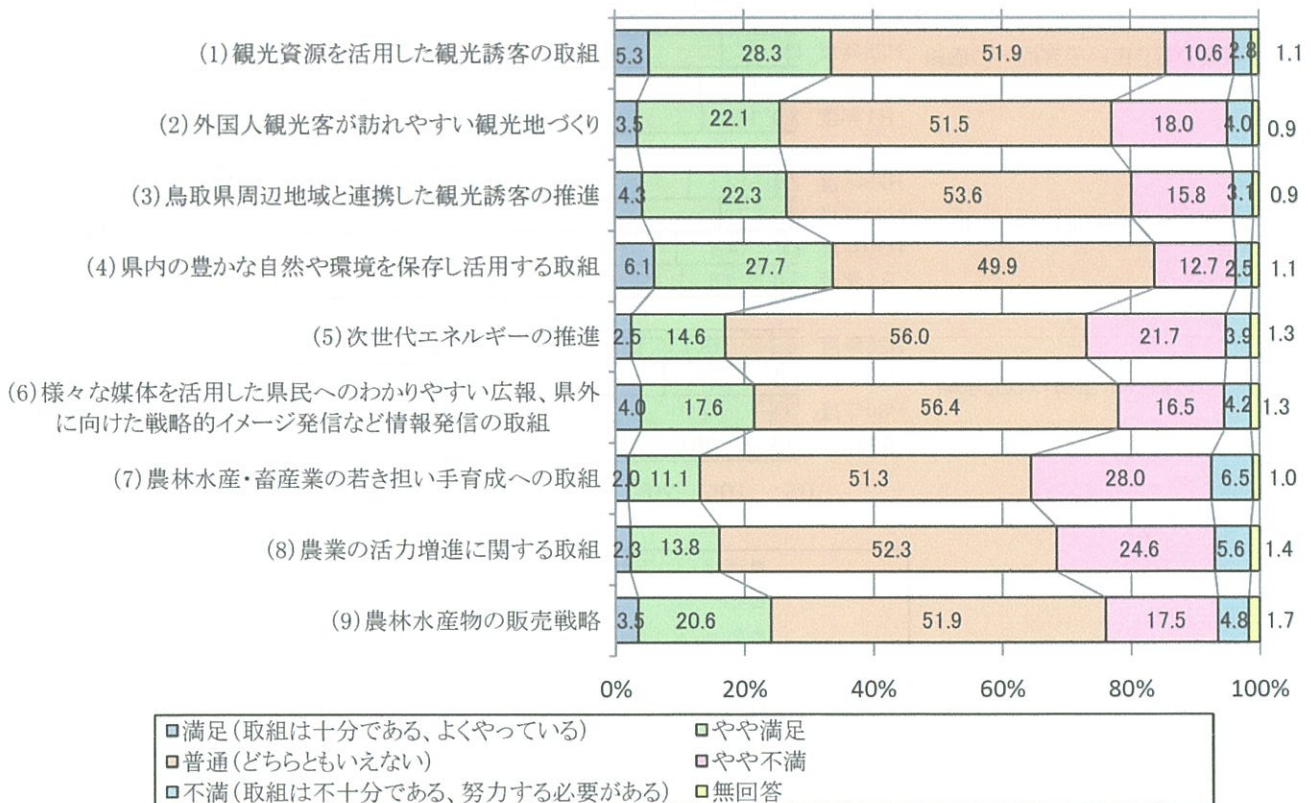
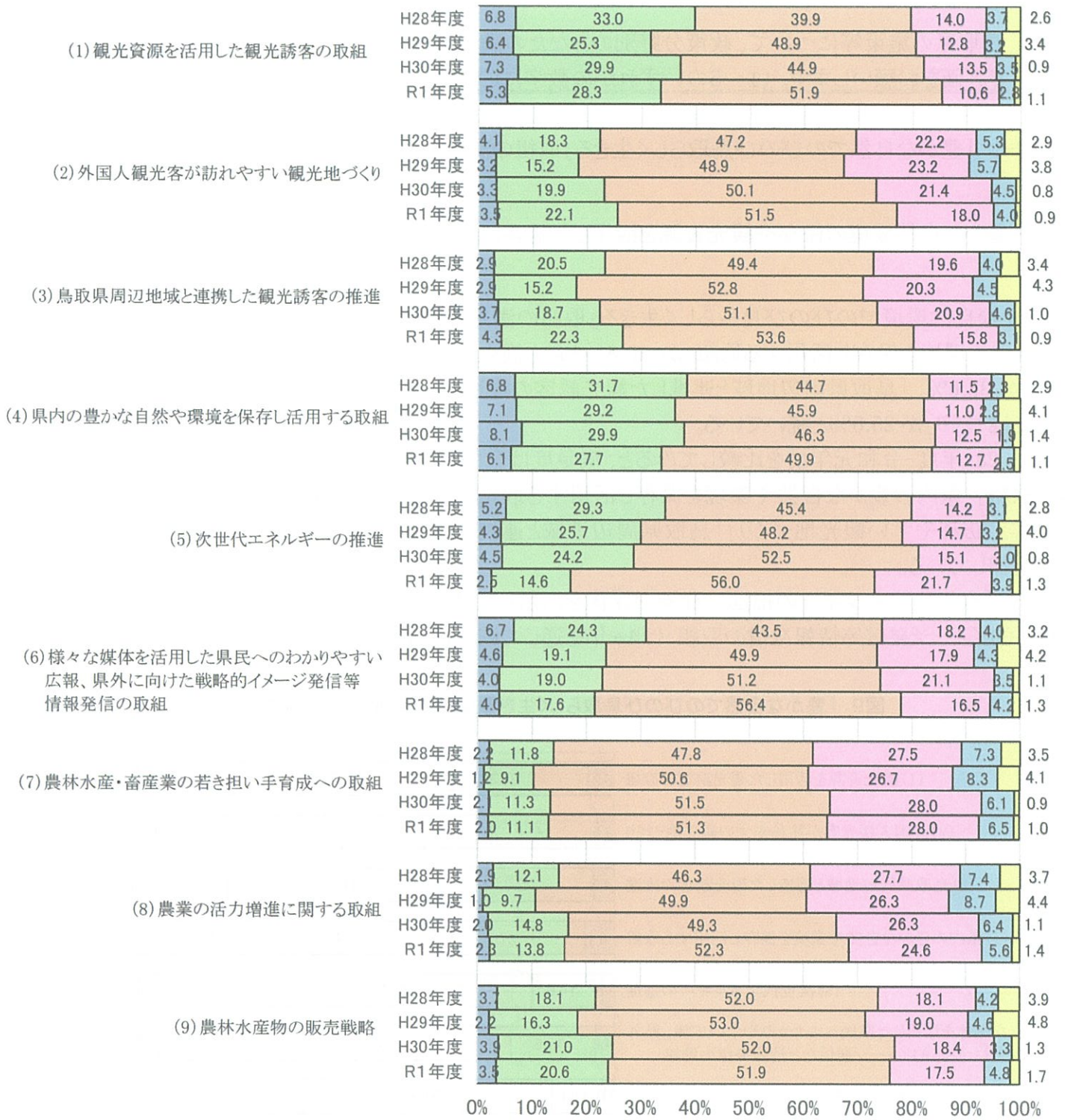


図10 「豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる」取組の満足度



満足 (取組は十分である、よくやっている)  
 やや満足  
 普通 (どちらともいえない)  
 やや不満  
 不満 (取組は不十分である、努力する必要がある)  
 無回答

問 4-1-1 「豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる」取組の満足度

●「満足・やや満足」のポイント数が前年度より上がった項目

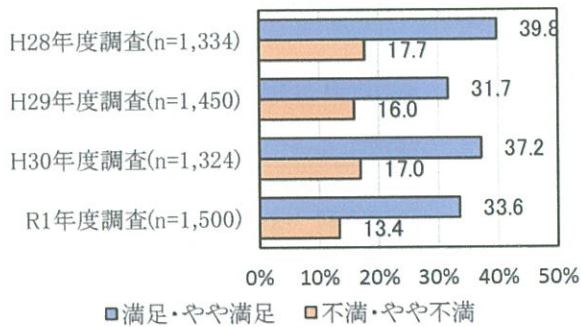
(3) 鳥取県周辺地域と連携した観光誘客の推進 【+4.2】

(2) 外国人観光客が訪れやすい観光地づくり 【+2.4】

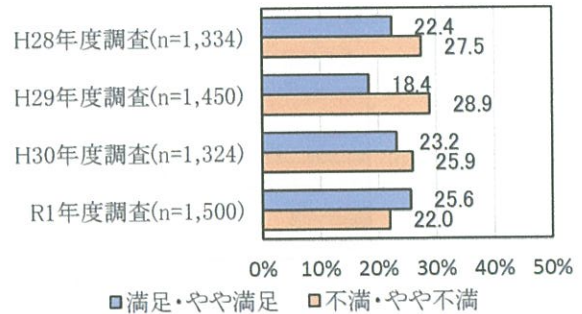
●「不満・やや不満」のポイント数が前年度より上がった項目

(5) 次世代エネルギーの推進 【+7.5】

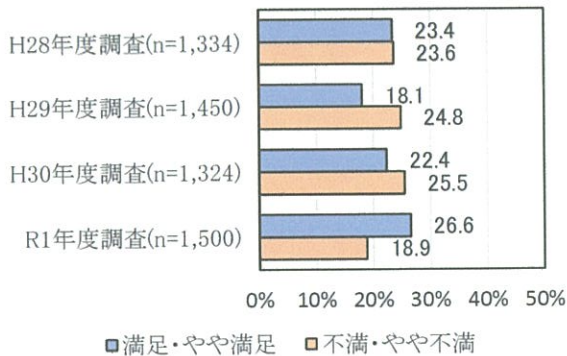
(1) 観光資源を活用した観光誘客の取組



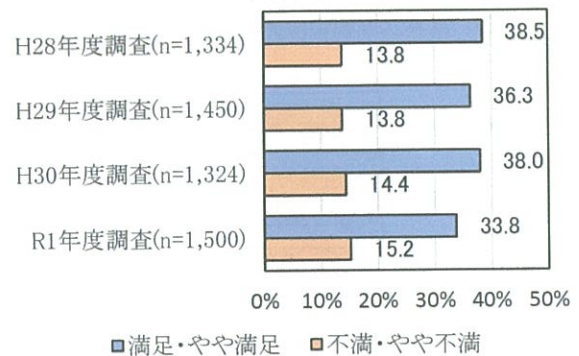
(2) 外国人観光客が訪れやすい観光地づくり



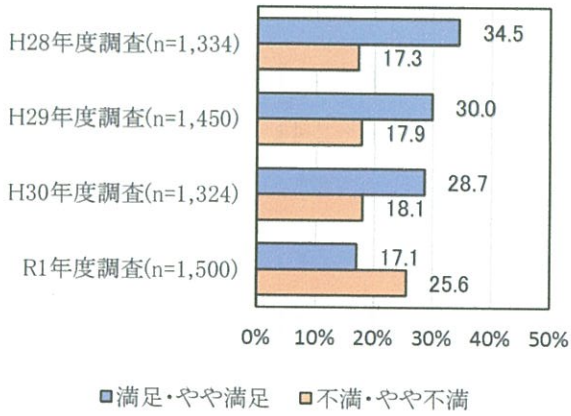
(3) 鳥取県周辺地域と連携した観光誘客の推進



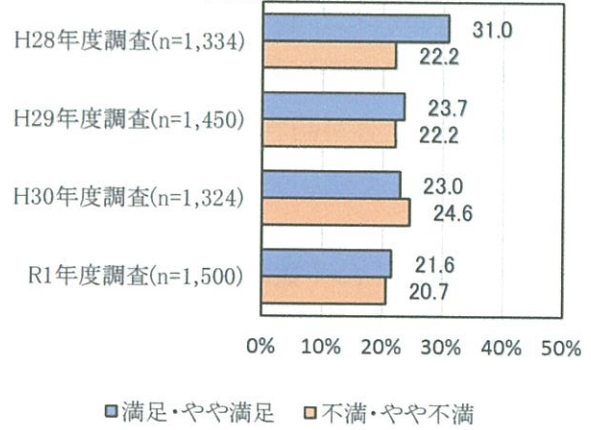
(4) 県内の豊かな自然や環境を保存し活用する取組



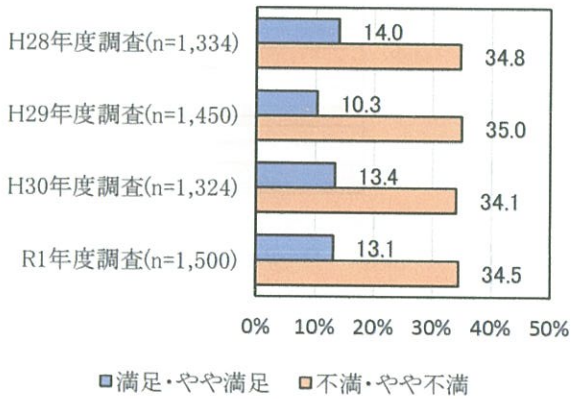
(5) 次世代エネルギーの推進



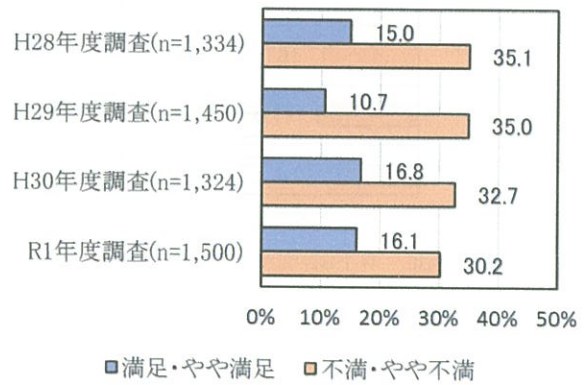
(6) 様々な媒体に活用した県民へのわかりやすい広報、県外に向けた戦略的イメージ発信等情報発信の取組



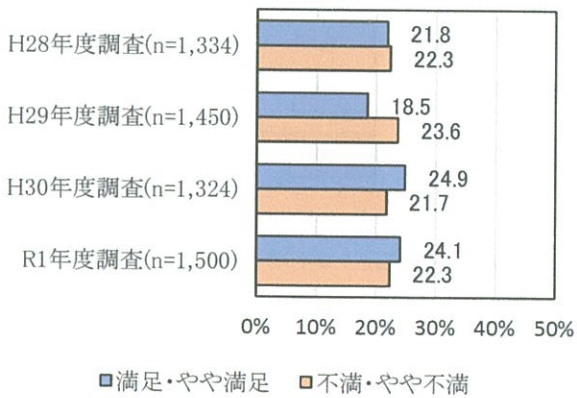
(7) 農林水産・畜産業の若き担い手育成への取組



(8) 農業の活力増進に関する取組



(9) 農林水産物の販売戦略



問 4-1-2 「豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる」取組について、あなたが今後優先すべき（重要度が高い）と思う項目を3つお選びください。

～「農林水産・畜産業の若き担い手育成への取組」「農業の活力増進に関する取組」が上位～

今後優先すべき重要度の高い項目は、「農林水産・畜産業の若き担い手育成への取組」が52.9%と最も割合が高く、次いで「農業の活力増進に関する取組」が42.2%と続き、農林水産・畜産業振興に関連した取組が上位となっている。

平成28年度-令和元年度を比較してみると、「農林水産・畜産業の若き担い手育成への取組」「農業の活力増進に関する取組」は4割～5割台で推移しており、「農林水産・畜産業の若き担い手育成への取組」については年度毎に増加している。

また、「次世代エネルギーの推進」は28年度-30年度は横ばいだったものの、今年度は大幅に増加している。

図11 「豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる」取組の重要度

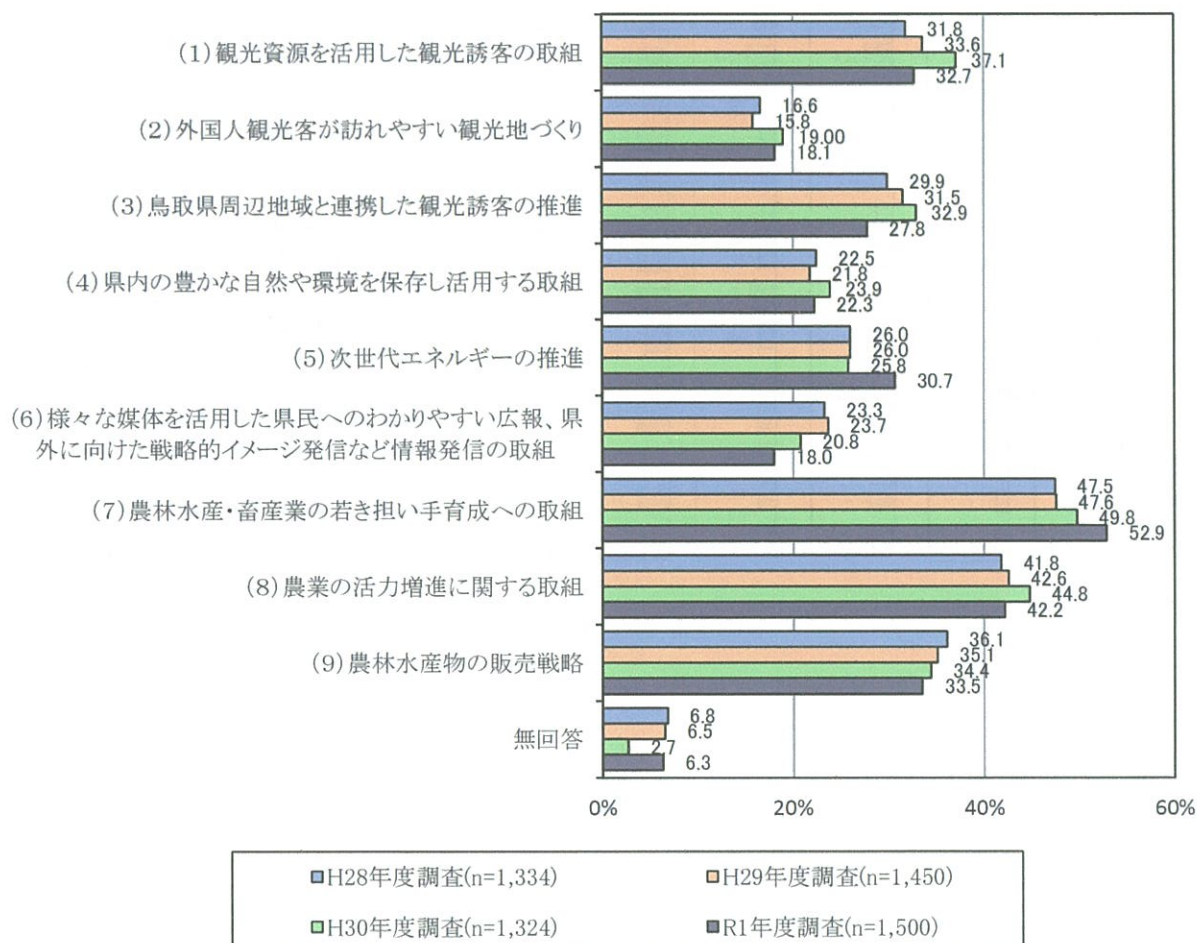
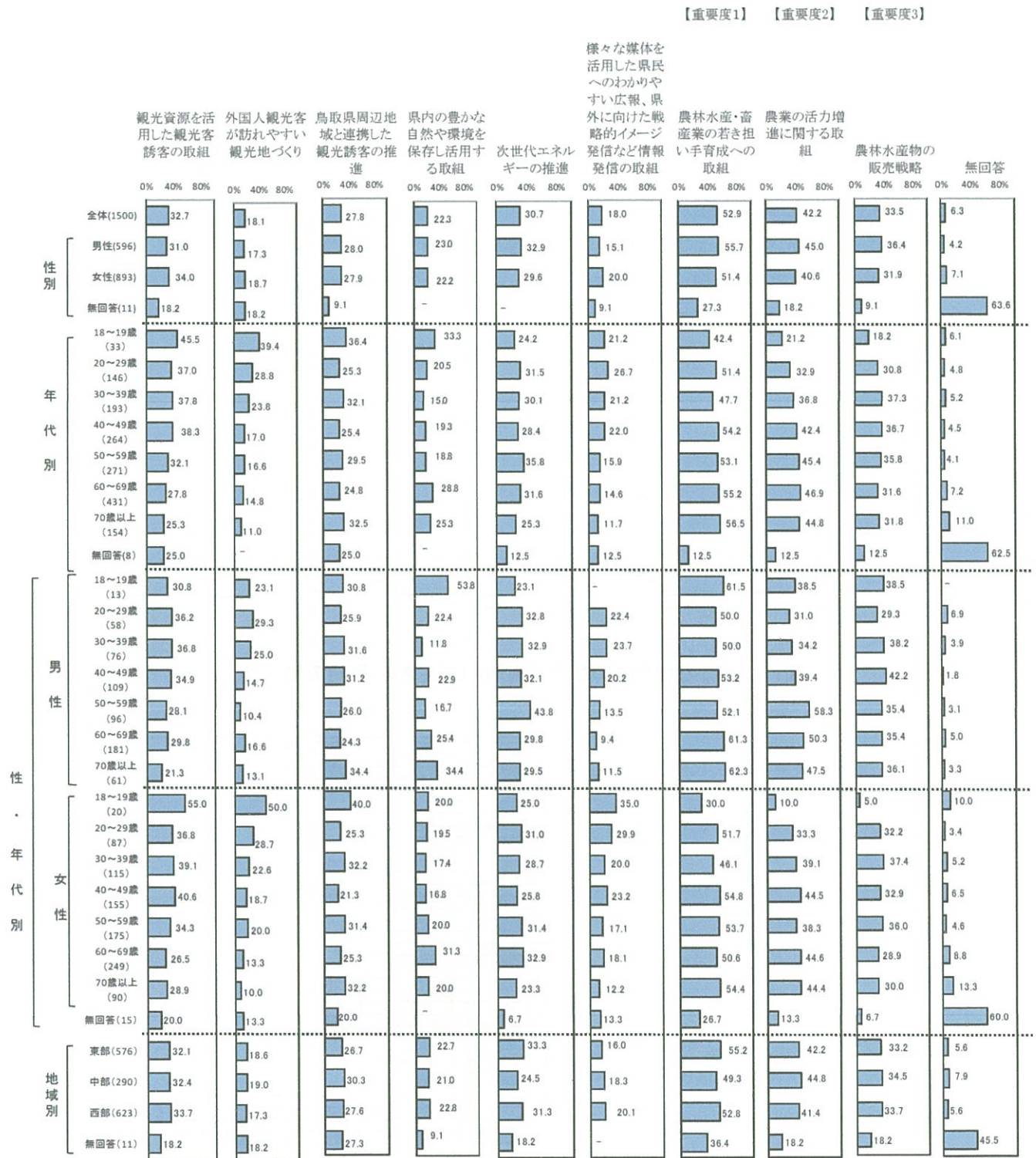


図12 豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる(今後優先すべき項目)



問 4-2 「人々の絆が結ばれた鳥取のまちに住む」取組の満足度

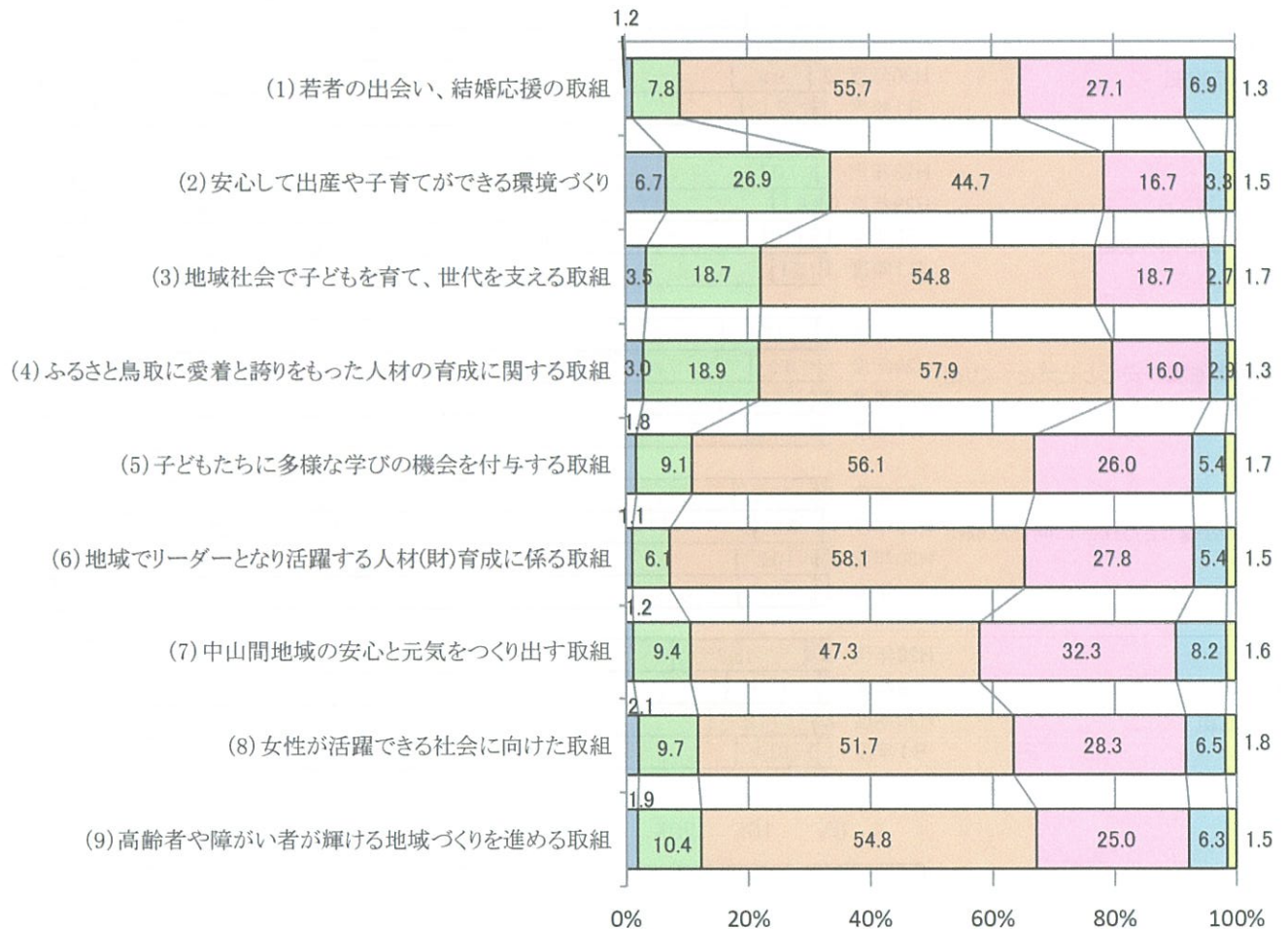
～安心して出産や子育てができる環境づくりの満足度がトップ～

「人々の絆が結ばれた鳥取のまちに住む」取組の満足度(満足・やや満足の計)は、「安心して出産や子育てができる環境づくり」が 33.6%と最も割合が高く、次いで「地域社会で子どもを育て、世代を支える取組」が 22.2%、「ふるさと鳥取に愛着と誇りをもった人材の育成に関する取組」が 21.9%となっている。

平成 28 年度-令和元年度を比較してみると、全ての年度で「安心して出産や子育てができる環境づくり」の満足度が他の項目に比べ高くなっている。

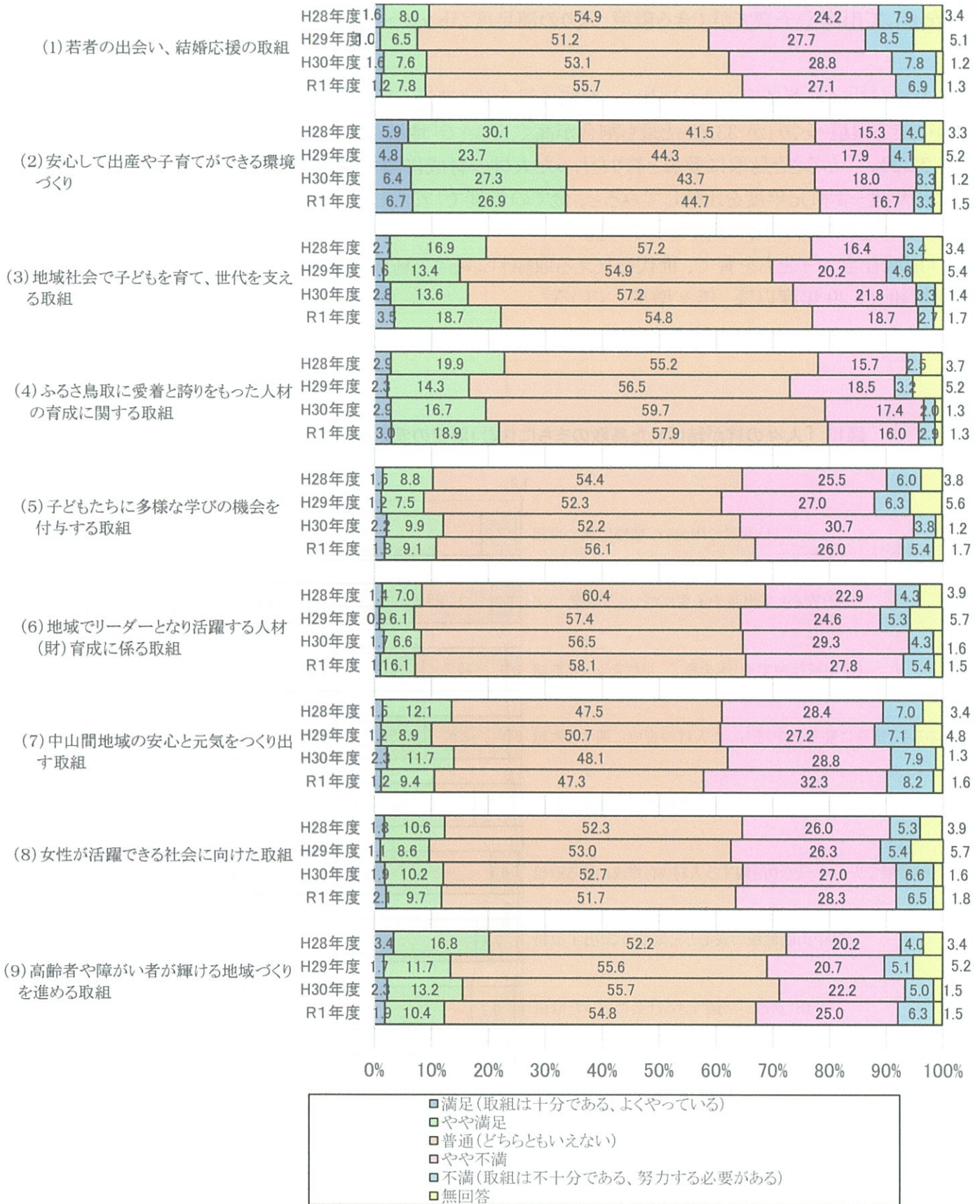
また、「地域社会で子どもを育て、世代を支える取組」「ふるさと鳥取に愛着と誇りをもった人材の育成に関する取組」は 29 年度以降、年々増加している。

図13 「人々の絆が結ばれた鳥取のまちに住む」取組の満足度 (n=1,500)



満足(取組は十分である、よくやっている)       やや満足  
 普通(どちらともいえない)       やや不満  
 不満(取組は不十分である、努力する必要がある)       無回答

図14 「人々の絆が結ばれた鳥取のまちに住む」取組の満足度





問 4-2-1 「人々の絆が結ばれた鳥取のまちに住む」取組の満足度

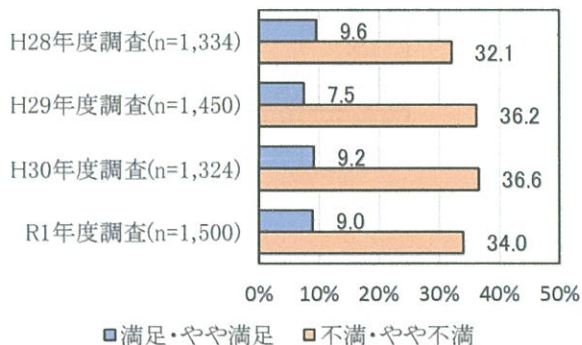
●「満足・やや満足」のポイント数が前年度より上がった項目

- (3) 地域社会で子どもを育て、世代を支える取組 【+5.8】
- (4) ふるさと鳥取に愛着と誇りをもった人材の育成に関する取組 【+2.3】

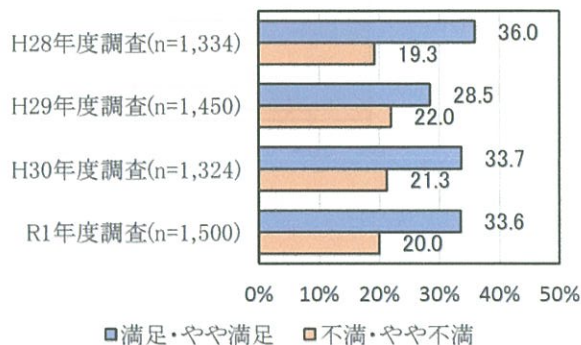
●「不満・やや不満」のポイント数が前年度より上がった項目

- (9) 高齢者や障がい者が輝ける地域づくりを進める取組 【+4.1】
- (7) 中山間地域の安心と元気をつくり出す取組 【+3.8】
- (8) 女性が活躍できる社会に向けた取組 【+1.2】

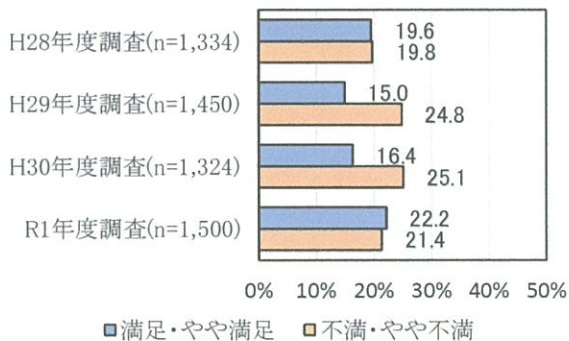
(1) 若者の出会い、結婚応援の取組



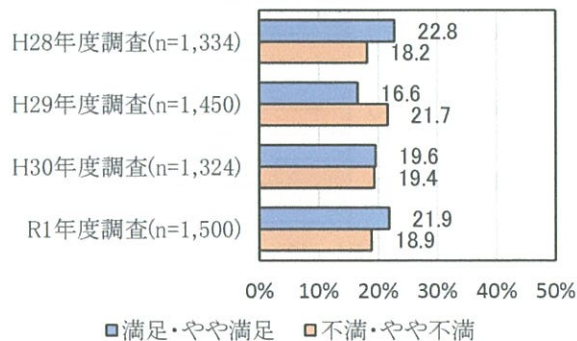
(2) 安心して出産や子育てができる環境づくり



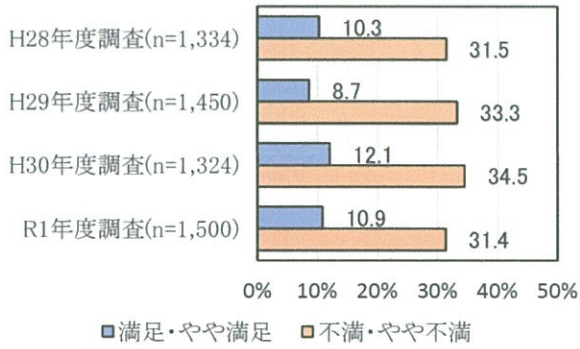
(3) 地域社会で子どもを育て、世代を支える取組



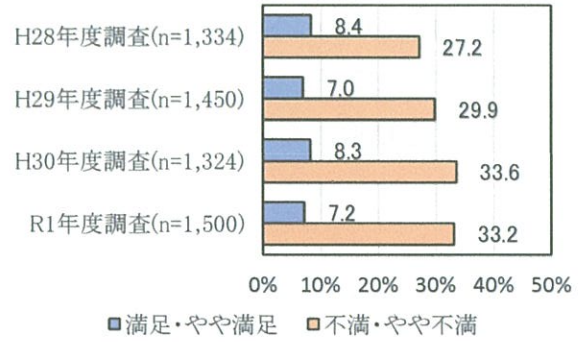
(4) ふるさと鳥取に愛着と誇りをもった人材の育成に関する取組



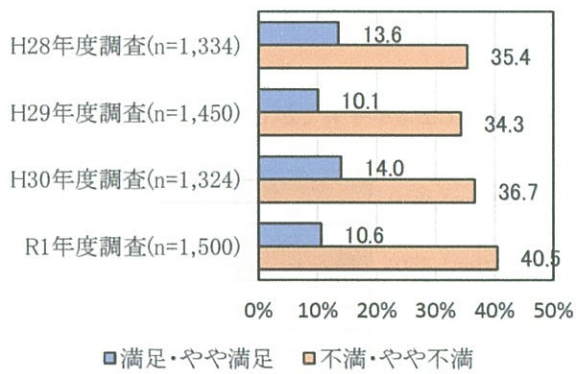
(5) 子どもたちに多様な学びの機会を付与する取組



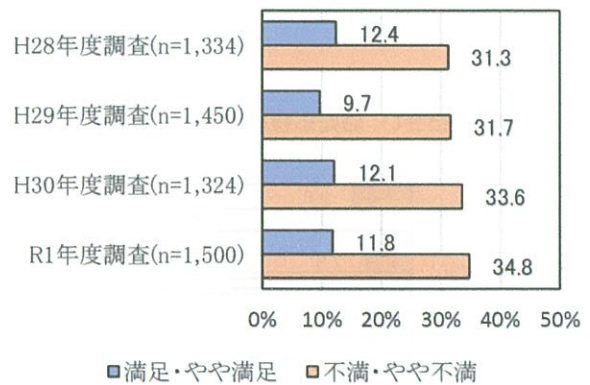
(6) 地域でリーダーとなり活躍する人材(財)育成に係る取組



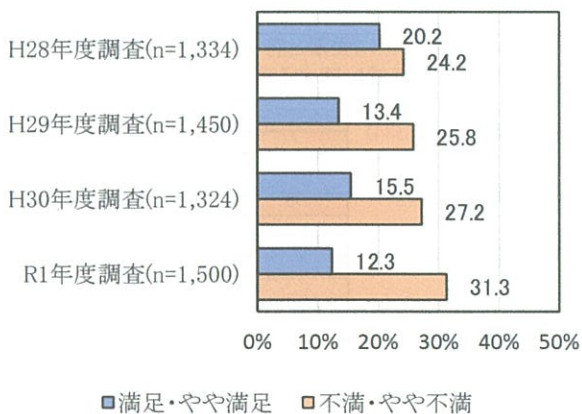
(7) 中山間地域の安心と元気をつくり出す取組



(8) 女性が活躍できる社会に向けた取組



(9) 高齢者や障がい者が輝ける地域づくりを進める取組



問 4-2-2 「人々の絆が結ばれた鳥取のまちに住む」取組について、今後優先すべき(重要度が高い)と思う項目を3つお選びください。

～「安心して出産や子育てができる環境づくり」「高齢者や障がい者が輝ける地域づくりを進める取組」「中山間地域の安心と元気をつくり出す取組」が上位～

今後優先すべき重要度の高い項目は、「安心して出産や子育てができる環境づくり」が44.9%と最も割合が高く、次いで「高齢者や障がい者が輝ける地域づくりを進める取組」が42.7%、「中山間地域の安心と元気をつくり出す取組」が35.5%となっている。

平成28年度-令和元年度を比較してみると、「安心して出産や子育てができる環境づくり」は4割台で推移している。また、「高齢者や障がい者が輝ける地域づくりを進める取組」は28年度-30年度は横ばいだったものの今年度は大幅な増加となり、「地域社会で子どもを育て、世代を支える取組」「地域でリーダーとなり活躍する人材(財)育成に係る取組」も増加している。

「安心して出産や子育てができる環境づくり」を年代別でみると20～30歳代の割合が、性・年代別でみると男性の30～40歳代、女性の20～30歳代の割合が高くなっている。

図15 「人々の絆が結ばれた鳥取のまちに住む」取組の重要度

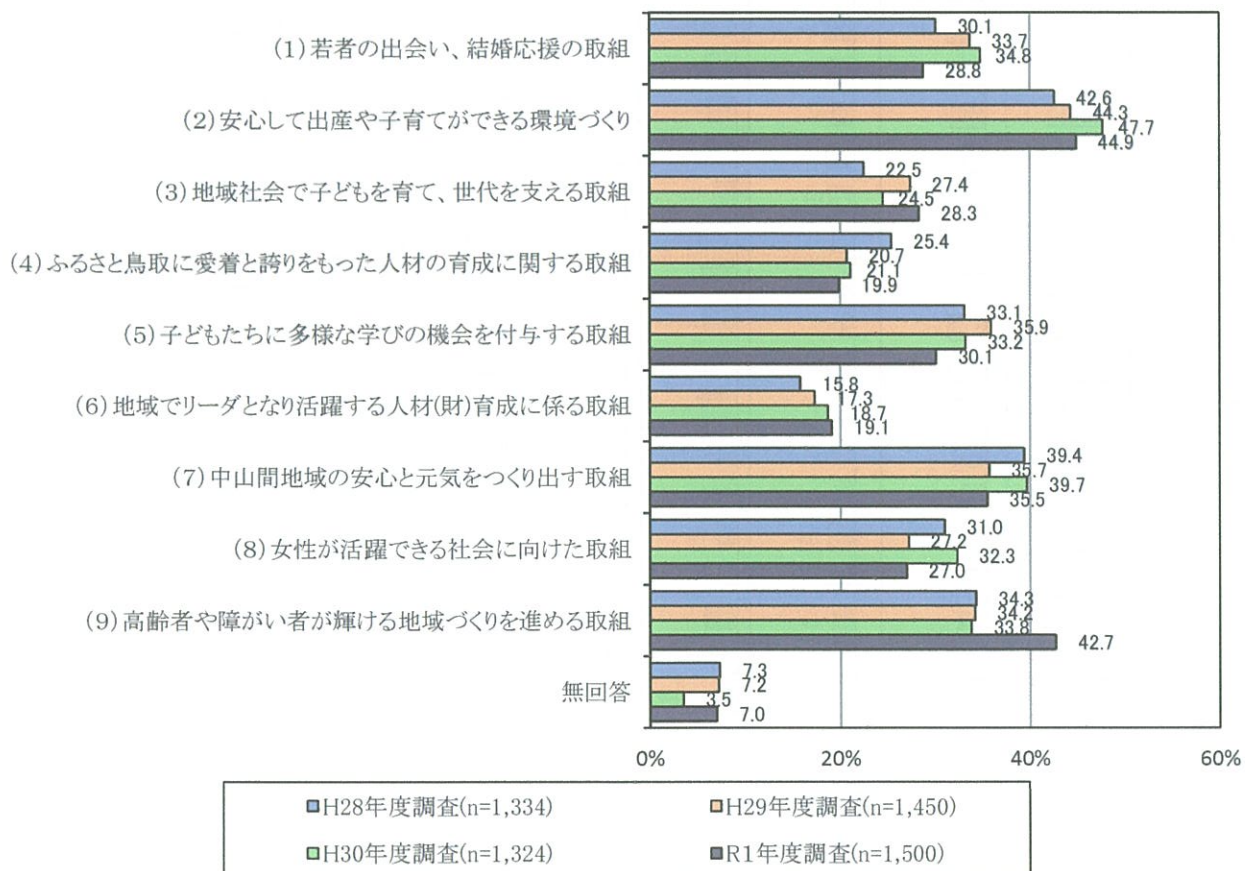


図 16 人々の絆が結ばれた鳥取のまちに住む(今後優先すべき項目)

